

「ひつじかいのおはなし」



イエスさま(かみさま)がいた くにには
たくさん の ひつじが いるそうです。

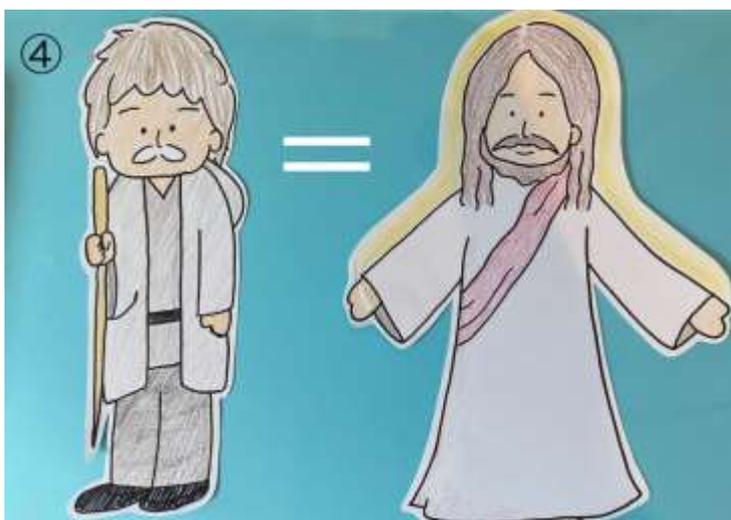
ひつじたちは みちに まよわないように
“ひつじかい” という ひつじのおせわを
してくれるひとの はなしをよくきいていました。



ひつじかいは ひつじが まよわないように
みちをおしえたり、わるいひとや つよいどうぶ
つに たべられないように ひつじたちのことを
よくみて まもっていました。



わたしたち にんげんは ひつじと おなじです。
まちがえて しまうこともありますし、
こわいきもちに なるときが あるかもしれませ
ん。
では ひつじかいのように わたしたちのことを
まもってくださるのは だれでしょうか？



それは イエスさまです。
イエスさまは わたしたちのことを いつもよくみ
て まもってくださいています。
わたしたちの まわりには きれいなおはなや
かわいいどうぶつも いますね。
それも イエスさまが まもってくださいています
す。



イエスさまは おとなも こどもも どうぶつも
しょくぶつも ぜんぶ よくみて まもってくださ
っています。
こまったとき たいへんなとき むずかしいとき
には かみさまのおことばを よくきいて よくかん
がえて いきましょう。

きょうのおはなしは これでおしまいです。